

平成 29 年度第 1 回自動車整備技能登録試験〔実技試験〕

第 95 回〔三級自動車ガソリン・エンジン〕

平成 30 年 1 月 21 日

32 問 題 用 紙

受験番号	受験地	回数	種類	番 号				氏名	※
		9 5	3 2						

※試験説明で
指示された
者のみ記入

【試験の注意事項】

1. 受験票又は受付番号票に記入してある受験番号及び氏名を、該当欄に思考席で記入しなさい。
2. 各問題の確認結果、測定結果及び解答は、問題用紙の該当欄に記入しなさい。ただし、思考席では記入しないこと。
3. 故障を設定している問題については、問題中に特段の指示がない限り、重複故障はないものとします。
4. 試験中、各部品は、台上で点検等を行って下さい。
5. 問題用紙の余白部分には、自由にメモすることができます。
6. 試験終了後、この問題用紙を回収します。

【不正行為等について】

1. 携帯電話等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。
2. 試験時間中(試験会場内)において、携帯電話等の電子通信機器類を使用した場合は、不正の行為があったものとみなし、試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。
3. 登録試験に関して不正の行為があったときは、当該不正行為に関係ある者について、その試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。

この場合において、その者について、3年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。

問題 1 台上にあるオイル・ポンプについて、次の問に答えなさい。

また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

問 1 オイル・ポンプの各クリアランスを測定するために、アウト・ロータとインナ・ロータを一度取り外してから組み付けなさい。続いて、下表の測定項目について、各クリアランスを 2 箇所測定し、大きい方の値を下表の該当欄に、小数点以下第 2 位まで記入しなさい。

測 定 項 目	測 定 値
ボデー・クリアランス	mm
サイド・クリアランス	mm
チップ・クリアランス	mm

問題 2 台上にある部品について、次の各問に答えなさい。

また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

問 1 アナログ・サーキット・テストの適切なレンジを用いて、バルブ、リレーのコイル側、リレーの接点側、水温センサの各抵抗を測定して、測定値を下表の該当欄に整数(小数点以下を切り捨て)または∞(記号)で記入し、測定時に用いた最適なレンジを○印で囲みなさい。なお、単位に k や M を書き足さないこと。

測定項目	測定値	最適なレンジ
バルブ	Ω	×1 ×10 ×100 ×1k
リレーのコイル側	Ω	×1 ×10 ×100 ×1k
リレーの接点側	Ω	×1 ×10 ×100 ×1k
水温センサ	Ω	×1 ×10 ×100 ×1k

問 2 デジタル・サーキット・テストを用いて、自動車に使用しているボタン型電池の電圧を測定し、測定値を下表の該当欄に小数点以下第1位(小数点第2位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

測定値
V

問題 3 台上にあるピストンとピストン・リングについて、次の各問に答えなさい。

問 1 マイクロメータを用いて、ピストンの外径をピストン・ボス方向に対して直角方向の位置で測定し、測定値を下表の該当欄に小数点以下第 2 位まで記入しなさい。

測 定 項 目	測 定 値
ピストンの外径	mm

問 2 ノギスを用いて、ピストン・リングの厚さと幅を測定し、測定値を下表の該当欄に小数点以下第 2 位まで記入しなさい。

測 定 項 目	測 定 値
ピストン・リングの厚さ	mm
ピストン・リングの幅	mm